【 郵便入札方式 】

同額抽選の方法

（落札候補者となるべき額での同額入札が２者以上ある場合）

郵便入札の開札の結果、落札となるべき同価の入札が２者以上の場合は、次の方法により、くじ（抽選）

で落札候補者を決定します。

① 入札書の「くじの数」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの数」欄にあらかじめ任意の値（ ０００ ～ ９９９ ）を記入する。

なお、記載漏れ及び記載に不備がある場合、入札は無効となります。

書留番号とは、郵便追跡用に使用する番号で、（３桁）－（２桁）－（５桁）－（１桁）の

合計１１桁で表示された番号です。

② くじの手順

（１）入札書の提出順で早いものから順に入札番号（ ０、１、２・・・ ）を付与します。

　　　　郵送で同日着の場合は、書留番号（１１桁）の下３桁の小さいものから順に入札番号

（ ０、１、２・・・ ）を付与します。

　　　　　※下３桁が同一の場合は、上位の数字を参照します。

　　　　　☆提出日と郵送着日が同日の場合は、郵送を先着扱いにします。

（２）同額入札の入札書に記載された任意の「くじの数」を合計し、その合計を同額入札者

の数で割り、余りを算出します。

（３）上記（２）で算出された余りと一致した入札番号の入札参加者が第１落札候補者となります。

　　（４）第１落札候補者の入札番号に１を足した入札番号の入札参加者が第２落札候補者となります。

　　　　　この場合において、入札番号に１を足した入札番号が存在しない場合は「０」の入札番号の

入札参加者が第２落札候補者となります。

（５）第３落札候補者以下は（４）の規定に準じて順位を決定する。

|  |
| --- |
| （例）入札参加者3者が同額入札の場合 |

（１）入札書の提出順で早いものから順に入札番号（ ０、１、２・・・ ）を付与します。

　　郵送で同日着の場合は、書留番号（１１桁）の下３桁の小さいものから順に入札番号

（ ０、１、２・・・ ）を付与します。

※下３桁が同一の場合は、上位の数字を参照します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業者名 | 任意のくじの数 | 提出日及び書留番号（下３桁） | 入札番号 |
| Ａ社 | １２４ | ７月１０日 持参　１４：００ | ０ |
| Ｂ社 | ０７０ | ７月１１日 書留　　　８４２ | ２ |
| Ｃ社 | ３６９ | ７月１１日 書留　　　０１０ | １ |

（２）任意の「くじの数」の和を求め、同額入札者の数で割ります。

１２４（Ａ社）　＋　０７０（Ｂ社）　＋　３６９（Ｃ社）　＝　５６３

５６３　÷　３　＝　１８７　**余り　２**

（３）順位の決定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 落札順位 | 業者 | 入札番号 |
| １ | Ｂ社 | ２ |
| ２ | Ａ社 | ０ |
| ３ | Ｃ社 | １ |